

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	堤防植生等維持管理効率化対策効果検証業務
業務概要	植生転換技術フォローアップ、河道内樹木の再繁茂抑制技術の検証他
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿技術事務所長 野村 正之 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約年月日	令和1年8月21日
契約業者名	河川財団・日本工営設計共同体
契約業者の住所	東京都中央区日本橋小伝馬町11-9
契約金額	16,478,000円(税込み)
予定価格	16,555,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、近畿地方整備局が管理する堤防をはじめとする河川管理施設の機能を、樹木を含めた植生管理によって効率的に維持するための方策について、芝などの低草丈草種への堤防植生転換のモニタリングや河道内樹木への減勢試行の実証知見等からとりまとめることを目的とするものである。</p> <p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。</p> <p>参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に24者から入札説明書等のダウンロードがなされ、そのうち1者から参加表明書の提出があり、その者は参加資格を有していた。</p> <p>参加資格を有するその1者を技術提案書の提出者として選定し、提出された技術提案書を評価した結果、適切な提案と認められたものである。</p>
業務場所	大阪府枚方市山田池北町11番1号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和1年8月22日
履行期間(至)	令和2年3月19日
備考	落札率 99.53%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。